第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：四元 清安／副会長：大久保 厚司／幹事：前田 眞澄

2012～2013年度クラブスローガン

集う仲間への感謝・新しい出会い
友情の輪がロータリーの力

RI 2012～2013年度テーマ
奉仕を通じて平和を

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率８５．７%: 会員数４２名・出席３５名・欠席６名・出席規定免除会員１名・ビジター０名
前々回の修正出席率１００%: 出席４１名・メークアップ０名・出席規定免除会員１名

会長挨拶／四元 清安君



皆さん今晩は、先週の木曜日、上野動物園で1988年以来24年ぶりのパンダの赤ちゃんが生まれました。昨日その赤ちゃんが死んだそうです。最近での明るいニュースで経済効果も期待されていたのに残念です。数日前ラジオで九電の計画停電は、原則行わないと云っておりました。節電はしなければなりませんが、あの計画停電の御知らせは何だったのか、よくわかりません。 また、7月11日～20日まで、夏の交通安全県民運動が始まりました。くれぐれも交通違反のない事故のない・安全運転をお願いします。

話は変わりますが、夜、客が来る少し前の料理店の玄関先にちょこんと盛ってある塩、 料理店の盛り塩についての「意味」をご存知ですか、「お清よめのため」と思っている人が多いと聞きましたが、元来の意味は、「来てほしい人」お客様にたくさん来てほしいという「おまじない」だそうです。それは昔中国の皇帝には、「三十六の後宮に、三千人の淑女装いを飾り」といわれるほど多くの女性がいたそうです。皇帝は夜毎牛車に乗ってその多くの女性の屋敷を訪ねていたとあります。女性にとって皇帝に来てもらうには、競争率が高すぎます。ある頭良い女性が、一計を案じ、自分の屋敷の玄関にピラミッド型に塩を盛り上げておいたそうです。草食動物である牛は塩が大好物なので、牛車は盛り塩のある屋敷の前で見事に止まり、「皇帝の来訪を獲得した」という故事に由来するものです。

7月9日（月）、市内8ロータリークラブの会長・幹事で朝長佐世保市長の表敬訪問に行ってまいりました。市長との懇談の中、石木ダムの問題、中国・台湾・アメリカ・韓国、特に釜山市との交流、各種イベントの開催・その他のお話の中に、5年に一度全国規模で開催される「和牛の祭典」が、今年佐世保市ハウステンボス会場で10月25日から29日まで開催されるそうです。期間中1日平均約7万人の観光客・来訪者が県内外から来るそうです。開催まで後「100日」を切っているのに、市民の認知度は「長崎がんばらんば国体」50%・「和牛の祭典イン長崎」は10%と低いそうです 宣伝を会員の皆様に宜しくとのことでした。国際観光立市を目指す佐世保市において、自分自身の職業を通じて、市の観光事業に少しでも協力出来ないか、また、ロータリアンとして考える良い機会になるのではないでしょうか、「観光のおいうえお」の中の お、「おもてなし」の心を持って協力をしたいと思います。ご協力をお願い申しあげまして、挨拶を終わります。

＊備考「観光のあいうえお」ア・「遊び心」 イ・「いやし」

Report 幹事報告／前田 眞澄君

1．例会変更
ありません。

2．来　　信
・ハウステンボス株式会社
「幻のゴッホ展」特別ご招待内覧会のご案内
・ガバナーエレクト事務所
事務所開設のお知らせ
所在地：平戸市崎方町776-6 平戸商工会議所内
TEL: 0950-23-8086
FAX: 0950-23-8096
E-mail：ri2740hirado@mx35.tiki.ne.jp
・2011～2012年度地区大会事務局
地区大会報告書
・佐世保ロータリークラブより
佐世保市長表敬訪問プログラム、写真
・佐世保南ロータリークラブ、佐世保北ロータリークラブ
クラブ現況、活動計画、活動報告書
・ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
2011-2012年度第8回市内RC会長・幹事会議事録

3．伝達・依頼
①ロータリーの綱領唱和について
年2回（上期 7月 1回、下期 1月1回）クラブ協議会前に実施いたいと思っています。
②ロータリーソング「四つのテスト」について
斉唱3回、唱和1回をローテションとして唱和による「四つのテスト」を行いたいと思っています。

週報制作：出席・会報委員会／馬場 貴博、芥川 浩一郎、崎元 英伸、川島 千鶴、宮崎 正典、香月 章彦

③ロータリー情報について
毎月第2木曜日（夜の例会）にてクラブ奉仕委員会･ロータリー情報委員会によるロータリー情報を行いたいと思ってます。

committee 委員会報告

岡 光正 社会奉仕副委員長
海の日“ビーチクリーンアップ”参加のお願い
日時：7月16日（祝・月）9時より1時間程度
場所：西海パールシー、鹿子前海水浴場
出席をお願いします。

《 ロータリー情報 》坂井 智照 クラブ奉仕委員長
ロータリーの歌 (Rotary Song)
ロータリー創立後、三年間シカゴRCでは奉仕強調派と親睦派との間に激しい討論があり、クラブの崩壊寸前となったとき、印刷業のハリー・ラグルスが諸君歌を唄おうではないかと提案したのが始まりと言われている。日本で唄われる「我等の生業」は一業一人制のロータリアンがクラブを結成し、平和と親睦の目的に向かって、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・の四大部門を通じて努力するという内容である。特に歌詞には職業奉仕の重要性が強く謳われている。
「奉仕の理想」は大体同じ内容だが、自己の職業奉仕を通じて世のため、人のためになるように最終的にはロータリー綱領第四番目の世界平和が永遠に続くことを願望している歌詞である。
以上二つのソングはロータリーの代表的ソングであり、リズムも多少スローテンポで厳粛さがにじみ、身の引き締まる感がするので、通常大会や協議会の開会時やクラブ例会の開会・閉会時によく合唱される。
「手に手つないで」はロータリーの拡大と親睦を内容として歌われ、クラブの会員結束と世界平和に向かって努力しようというリズミカルな、歌いやすいソングである。
「それでこそロータリー」はこれも軽快なリズムにのったメロディーで一番の歌詞で会員同志の親睦を、二番では社会のため平和のため努力するというものである。 （用語便覧 2008）

(^_^) ニコニコボックス

四元清安会長、大久保厚司副会長、前田眞澄幹事
皆様こんにちは。7月5日第1回理事会を開催しました。被選理事会では、約2時間かかっていた反省により進行係の前田がおとなしく発言を控えましたところ、50分間で修了することができました。
坂井智照 クラブ奉仕委員長、クラブ管理･情報担当 池永隆司君、八重野一洋君
本日よりいよいよスタートいたします。出番がたくさんありますように！ニコニコします。

池永隆司 親睦活動委員長
先日の会長・幹事交代式後の2次会の会費を田端茂君よりいただいていましたが、使わずにすんだのでニコニコします。

本日の合計	7,000 円
本年度の累計	131,000 円

本日の卓話

■ 第１回クラブ協議会・委員会活動計画■

クラブ奉仕委員長 坂井智照君
クラブ奉仕委員会



五大奉仕の第一部門であるクラブ奉仕委員会は、クラブ運営の要であることを認識し、管理委員会、会報･出席委員会、親睦活動委員会、SAA との連携を密にすることを目指します。つまり円滑なクラブ運営を最善とし、有意義かつ魅力ある活動ができるよう努めます。

クラブ管理委員会
ロータリー情報・会員増強・会員選考・職業分類・プログラムを担当します。

1、ロータリー情報担当では、月に一度例会にて活動します。
2、会員増強担当では純増2名を目指します。
3、プログラム担当はゲスト卓話の充実を図りたいと思います。

以上の項目を達成しつつ、会員相互の親睦と友和を深められる環境作りを目指します。そして、楽しみながら自己研鑽をし、ロータリー精神を身に付けられる活動に尽力します。

会報・出席委員長 馬場貴博君



当委員会は昨年度の浅野委員長が作り上げられたフォーマットを継承し且つ委員会の作業量を軽減することを念頭に置き、読みやすく分かりやすい会報つくりを目指します。作業分担に関しては、なるべく全員で出来るように努め遅延がないように努めます。

ＳＡＡ委員長 山瀧正久君



今年度は、会場監督としての役割を認識し、例会場の秩序を保つためにあらゆる権限を持つ、重要な役職であることを認識し、スムーズな会の運営が出来るよう取り組んでいきます。
具体的取組内容
○毎回2名の担当者（正・副）で行う

○第1週は開会時に国歌とロータリーソングを斉唱を行う
第2・3・4・5週はロータリーソング斉唱を行う
○役割を認識するために、SAAのタスキをかけることを徹底する。
○特に私語を慎み、例会場の秩序を守るため、各テーブルにメモ紙を設置し必要に応じて、各テーブルに着席も
○年2回、ロータリー綱領唱和を行う。
○週の担当は、開始30分前ぐらいを目処に会場入りして、諸内容の確認を行う。
○役割を認識するために、SAAのタスキをかけることを徹底する。
○特に私語を慎み、例会場の秩序を守るため、各テーブルにメモ紙を設置し必要に応じて、各テーブルに着席もしくは立って会場監督を行う。

親睦活動委員長　池永隆司君



本年度は、委員会メンバー 特に新しいメンバーに親睦活動に理解を深めていただきたい。それと新しい考えの発想を盛り込んだ事業を行っていきたいという思いもあり、一年間行う事業の担当者を決め、企画・運営から携わっていただき、家族、会員相互の親睦をより深めるような事業を行っていきたいと思います。それには会員皆様の多くの参加とご協力がなくしては活動できませんので、一年間宜しくお願いいたします。

職業奉仕委員長　川﨑洋一君



職業奉仕委員会では、本年度も社員招待例会を継続したいと思います。映画の内容に関しましては、例会開催時期に関係する事柄ですので、牛島さんのご協力を頂きながら決定したいと思います。

職業訪問例会におきましては、先日の委員会でおいても数件ほど案が出ていますので、開催場所・日時等をよく吟味しながら、理事会に計りたいと思います。

職業奉仕委員会担当の卓話についても、委員会メンバーからの案を参考に、有意義な話が聞けそうな人を選びたいと思います。

社会奉仕副委員長　岡光正君



社会奉仕委員会では、「生きる力」「絆」という言葉をキーワードとして、地域社会への恩恵、対象者への向上支援を考案し、対外事業を実施してまいりたいと考えています。

具体的には、継続事業を視野に入れ養護施設老人ホームに特別支援学校児童と一緒に訪問し、和太鼓演奏等の交流を図ります。また、東の本大震災義援金活動として、佐世保中央ロータリークラブ主催によるバザーを開催し、売上金を義援金にあてる活動を行います。

新生代奉仕委員長　野村和義君



春の甲子園の選手宣誓「答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくて辛いこと」「苦難を乗り越えることができれば、その先に必ず大きな幸せが待っていると信じています」など東日本大震災で被災された方への思いが込められた宣誓。聞く者に大きな勇気と希望を抱かせるような17歳とは思えない堂々としたものでした。

新世代奉仕委員会では、まず自分自身が襟をただし、倫理観のある大人として事業に取り組もうと考えています。

国際交流委員長　宮崎正典君

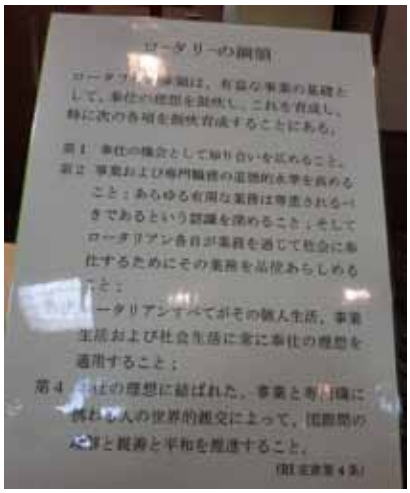


当委員会では1年を通じて国際感覚を見に付け、異文化に対しての見識を深める勉強会を行うことで、グローバルな日本人の育成の一助となるように努めます。

事業では10月創立記念例会における韓国、釜山蓮山ロータリークラブ公式来訪、4月韓国、釜山蓮山ロータリークラブ公式訪問において、1人でも多くのメンバーが交流し友情を育み、相互理解を深めるようにします。1年間、皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

ロータリー財団・米山奨学委員長　岩政孝君

1. 例会において卓話の時間をいただき、ロータリー財団・米山記念奨学会についての情報をお知らせする。
2. ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付についても佐世保中央ロータリークラブ財団基金会と諮り、それぞれへ寄付をします。
3. 当クラブの寄付のあり方について慎重に検討をいたします。



ＳＡＡ：牟田憲市君／音響：指山康二君
次回例会／7月１９日１２：３０～
次回献立／シーフードカレー、スープ、サラダ